

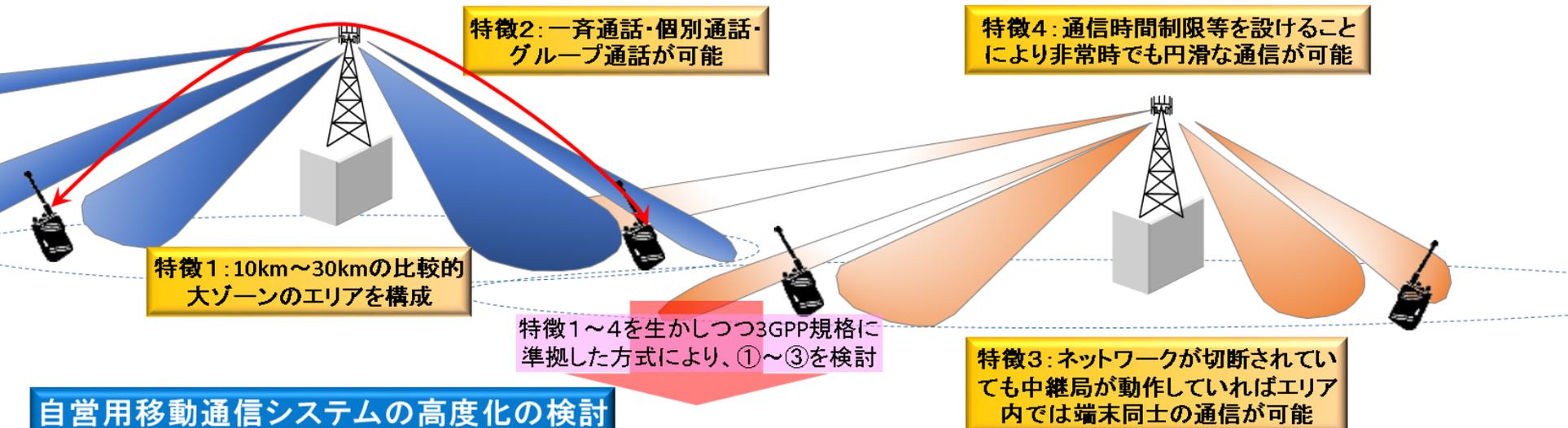
資料900MHz帯自営作2-2

900MHz帯自営用移動通信システムの高度化に関する 技術的条件の要求条件

2017.10.27

日本電気株式会社

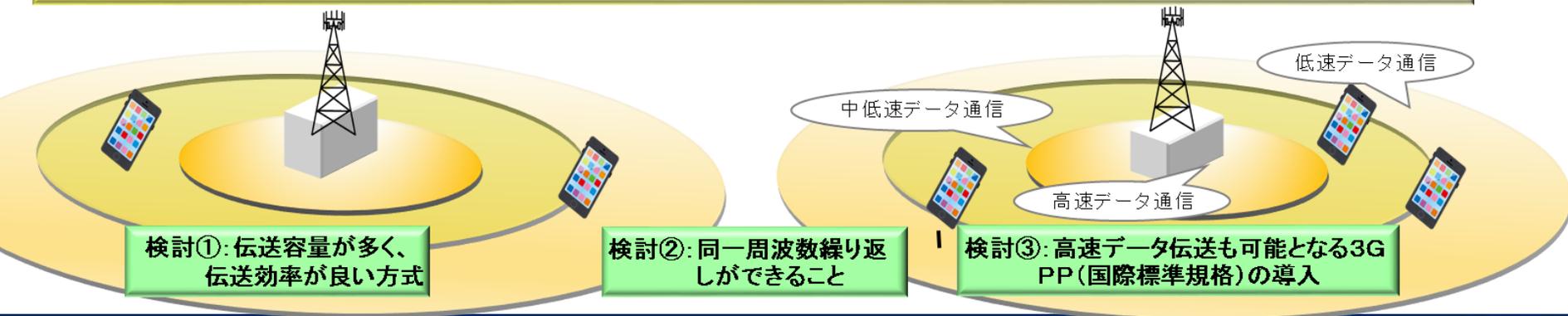
自営用移動通信システムの特徴



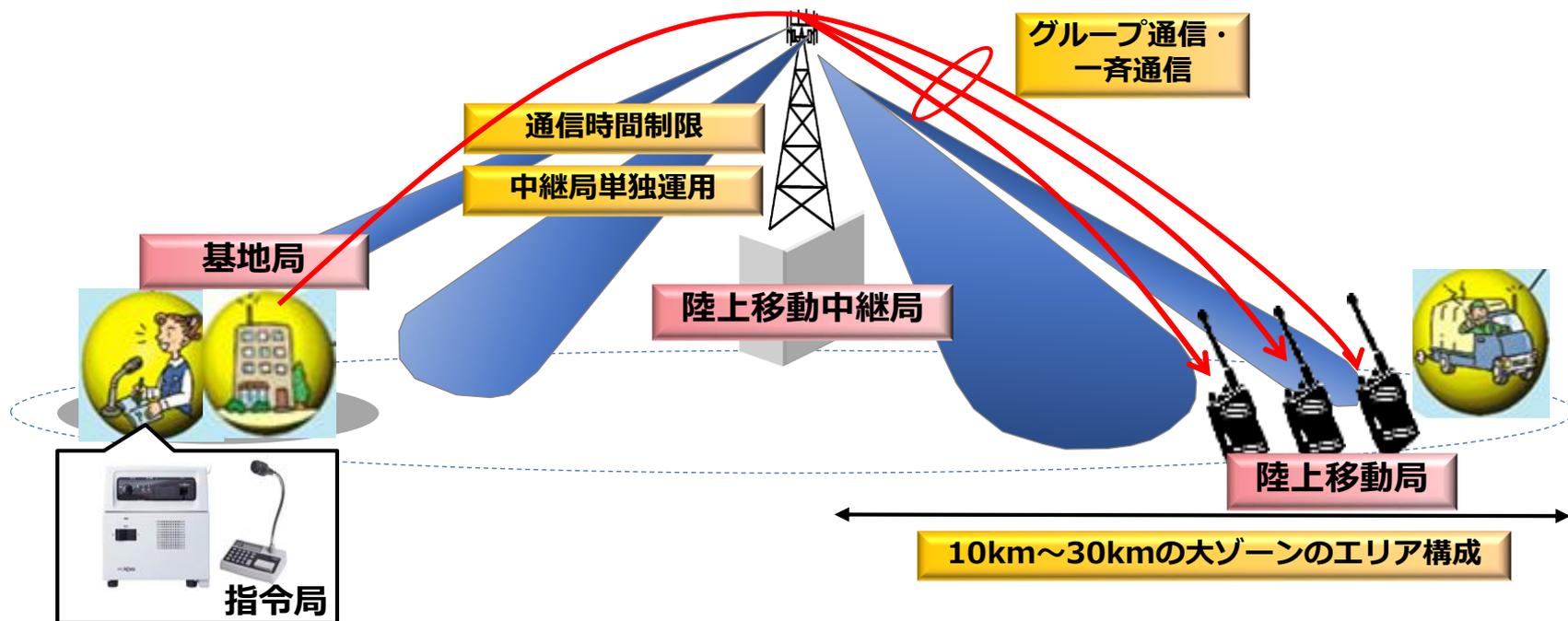
自営用移動通信システムの高度化の検討

900MHz帯を含む携帯電話においては、LTE方式が国際標準規格となっており、全世界で携帯電話サービスが提供されており、本方式を導入することにより以下のメリットがある。

- ・ 周波数利用効率が高く、周波数有効利用が図られる。
- ・ 低速から高速データ通信が実現でき、多様なサービスが可能となる。
- ・ LTE方式を用いた無線設備は多数供給されており、比較的安価な機器調達が可能となる。



機能要求条件



900MHz帯自営用移動通信システムの特徴からシステムの機能要求条件は以下の通り。

- 10~30kmの大ゾーンエリア構成/システム構成費用が安価/強靱な無線設備の構成が可能
- グループ通話等を行う機能については、国際標準に準拠した実装が必要
- バックホール回線切断時やコア装置故障時の中継局単独運用
- グループ通信等の通信時間制限
- エリアフリンジにおいて、高利得アンテナを固定的に設置した指令局の利用

上記要求条件を国際標準規格であるLTE方式を用いて実現する。

 **Orchestrating** a brighter world

NEC